

選挙のススメ

宮崎大学 MAGAZINE

2017 vol.27

特集

社会で起きていることを
「自分事」として考える！

宮大生の
気になる子ちゃん

宮大生のごはん事情

レポート
第1回 宮崎大学
ビジネスプランコンテスト

楽しく学ぶ講座に潜入!
ブルーベリーの魅力

トピックス&インフォメーション

ディスカバ宮大
産学・地域連携センター
地域デザイン講座



宮崎大学オリジナルキャラクター

大学と地域をつなぐ自由な学びの場

宮崎大学 産学・地域連携センター 地域デザイン講座 開設

10月30日、木花キャンパスでは新しい建物をオープンしました。ガラス張り、真っ白な柱が印象的な「地域デザイン棟」です。ここでは、どなたでも受講できる公開講座・セミナーが行われ、交流の場としても期待が寄せられています。



地域デザイン講座は、米良電機産業株式会社(宮崎市)による、寄附講座です。さまざまな形で活用できるスタジオ(ホール)、屋外とつながる会議室があり、スタジオは飲食も自由(アルコールは不可)



地域デザイン講座のコンセプトは「発想のまち」。地域・企業・大学・学生の情報交換、交流、社会人の学び直しの機会を提供する開かれた空間です。10月31日には、慶応丸の内シティキャンパスから講演会をLIVE配信する「宮大夕学講座」がスタート。社会人や近隣住民、学生ら60人以上が受講しました。その後も、宮崎市前副市長による「きらきら政治考」(募集は終了)や市町村長が自ら地域について話す「宮崎TOPセミナー」(学生教職員は受講料無料)など、郷土・宮崎を深く知る講座もスタートしています。なんとこの建物、宮大生は24時間利用OK。宮崎大学では初の試みとなります。サークル活動や就職相談会の場として、早速、活用



現在開催中の「宮大夕学講座」



少人数から使用できる会議室

されています。学生と大学、宮崎の企業や地域の人々がコラボレーションする場として、これからどんなアイデアが生まれてくるのかにも注目してください。

今後行われる講座

- 市町村長に地域の話聞く「宮崎TOPセミナー」
- 企業TOPセミナー
- 学生向けの起業塾・ビジネス講座
- 宮大OB生から会社や社会の話聞く「Weekly Work Cafe」他大学の方も参加できます



10月30日に「地域デザイン棟」の開所式が行われました

お問い合わせ
宮崎大学 産学・地域連携センター
地域デザイン講座
宮崎市学園木花台西1-1 木花キャンパス内
TEL 0985-58-7884 (9:00~16:00、土日祝を除く)
<http://www.miyazaki-u.ac.jp/rdc/>

広告

スピード審査! 審査結果を最短
翌営業日にご連絡!

来店不要でお借り入れOK!

「もしも」に備える
団体信用生命保険 保険料 当行負担!



みやぎん
教育
ローン

※店頭およびホームページに商品説明書をご用意しております。
詳しくは、当行窓口へお気軽にご相談ください。

お申し込みはこちら

0120-77-4668
携帯からもお申し込みができます!!
受付時間 [平日] 9:00~22:00
[土・日・祝日] 9:00~17:00 (12/31~1/3を除く)

24時間受付
FAX 0985-20-9955
店頭窓口にお申し込みの手続きをさせていただきます。

簡単お申し込み!
<http://www.miyagin.co.jp/>
みやぎん 検索

窓口で
ご本人さまを確認できる書類と、ご本人さまの収入を証明
する書類をお持ちの上、お近くの窓口にご来店ください。

平成29年6月1日現在

※この欄は、広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

宮崎大学ホームページが
リニューアル
スマートフォンにも対応しています

facebook
宮崎大学の公式
ページを
公開中!

Myaoh.TV
宮崎大学
インターネット
放送局

宮崎大学広報誌「宮崎大学MAGAZINE」2017 vol.27 [発行日]平成29年11月30日
<http://www.miyazaki-u.ac.jp/>

[編集発行]国立大学法人宮崎大学 広報企画室 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地 (0985)58-7114

本誌を読んでものご感想などご自由にメールでお寄せ下さい。 kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp

*この宮崎大学MAGAZINEは、一般の方々に対象に宮崎県内や県内の各市町村役場、図書館、道の駅、銀行などで配布しています。
バックナンバーは本学ホームページをご覧ください。

*本誌掲載の記事・写真・イラスト・ロゴ等の無断転載を禁じます。



大豆油を主成分としたインキを使用しています



古紙配合率100%再生紙を使用しています



選挙のススメ

社会で起きつつあることを「自分事」として考える！

10月22日、選挙権年齢が18歳に引き下げられ、初の衆議院選挙が行われた。投票率の低下が問題視される中、選挙権とはどういうものなのか。改めて考えたい。

2016年、日本の公職選挙法選挙権年齢が20歳から18歳に引き下げられる法改正・選挙制度改正が実施された。20歳以上のすべての男女が選挙権を獲得し、完全普通選挙が始まったのは1945(昭和20)年。それから71年ぶりに選挙権年齢が拡大された。

若者の投票率もだが、国民全体の投票率の低下が問題になって久しい。投票で何が変わるのか。何を基準に投票すればいいのか。社会科学教諭として高等学校で実際に指導をしていた経歴を持つ宮崎大学大学院 教育学研究科 吉村功太郎先生に聞いてみた。

18歳の投票率の高さに期待

10月の衆議院選挙における宮崎県の投票率は50・48%(全国53・68%)。18歳は32・31%(全国50・74%)に対して19歳は8・97%(全国32・34%)。年齢別はいずれも抽出調査だった。宮崎大学大学院教育学研究科の吉村功太郎先生は、高校生の主権者教育に取り組んでいる。この結果について、吉村先生は「19歳では、大学進学などで家を出る若者が、住民票を移さないなどの問題があります。ただ、欧米では、18歳で初めて投票をした人は、年齢が上がっても継続的に引き続きける傾向が強

いというデータが出ています。そういう点でも18歳の投票率が高いのは、今後に期待が持てます」と話す。

18歳に引き下げられた理由は

そもそも、どんな理由で18歳に引き下げられたのか。一つは、欧米の先進諸国がほぼ18歳になっていたということだ。OECD加盟国の中では韓国と日本が遅く、日本の法改正は最後となった。もう一つは、高校卒業後に社会に出た若者は、税金を払っているにも関わらずこれまでは参政権がなかった。投票の機会、政治への参加の機

日頃から社会問題を話題に

若者に限らず、投票の際、なにを決め手にしていいかわからないという人は多いだろう。先生には選挙直前と普段から、2つの場面についてポイントとなることを聞いた。

選挙直前であれば政党や候補者のホームページ。テレビのニュースや報道番組のほか、新聞各社の特集は、できれば1社ではなく、数社読み比べるのがいいという。「ホームページの『ヤフージャパンみんなの政治』には、10問の設問に答えるクイズ形式の診断もあります。とっかかりにのぞいてみるのもいいですね。」

普段の生活において、日本の社会がどう動いているか、何が問題になっているか、どういふことに人々が関心を持っているのかという情報に触れることが大切。「自分が将来大人になって子育てをす

選挙に行かないから政治が変わらない

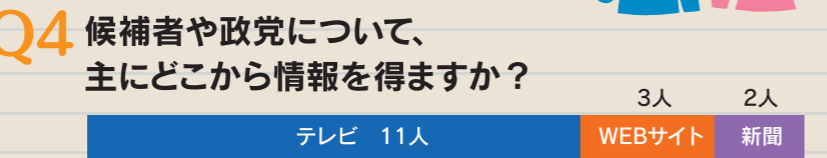
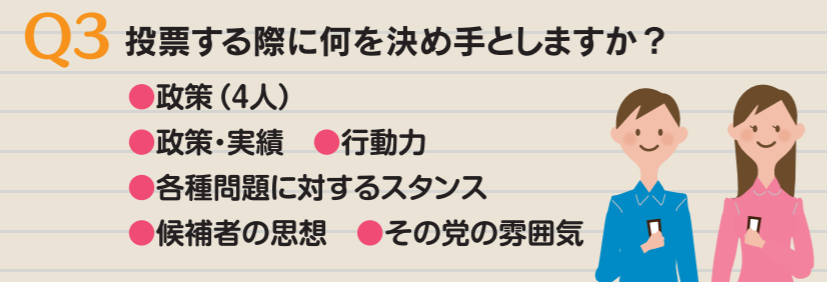
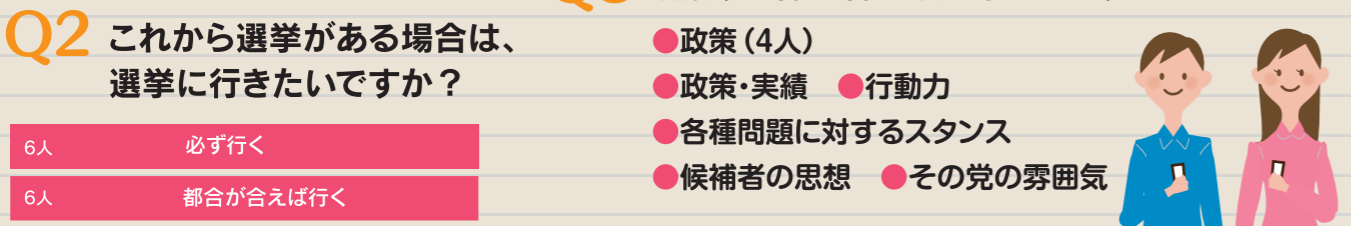
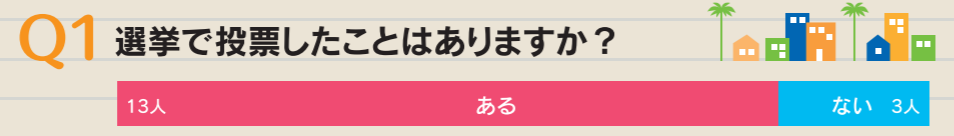
「選挙に行っても変わらない」という雰囲気も蔓延している。確かに、開票結果で票数に大きな開きがあれば、自分の1票は小さいと感じることもあるだろう。吉村先生は、「実は、ほとんどの選挙区では、当選した人の得票数よりも、投票しなかった人の数の方が多いのです。つまり、第1位は棄権票数というわけです。そのため、棄権した人がどう動くかによって、これから選挙結果はいくらでも動く可能性があります。行っても変わらないのではなく、行かないから変わらないのです」と強調する。

近くは、2018年1月28日に宮崎市長選が行われる。しっかり考え、自分の大切な1票を投じたい。



Profile
吉村功太郎(よしむら こうたろう)
宮崎大学大学院教育学研究科
宮崎大学教育学部附属教育協働開発センター
社会科教育

宮大生に聞きました



知っていますか？

選挙権と住民票

各市町村の「選挙人名簿」に登録されていない場合は、投票を行うことができません。

不在者投票

選挙期間中、仕事や旅行などで選挙人名簿登録地以外の市町村に滞在している人は、滞在先の市町村選挙管理委員会ですら投票ができます(事前に名簿登録地の選挙管理委員会への投票用紙等の請求が必要です)。各市町村によって対応に違いがあります。

会を持つことで、社会について考えることを意識づけるという理由があった。現在、高校を中心に実践されている主権者教育で大切にしているのは選挙のことだけではないと吉村先生は言う。「契約や労働条件、最低賃金も知らないままアルバイトをしている高校生や大学生もいます。投票や選挙のしくみだけでなく、自分の身を守ることを教えるのも主権者教育の大事な側面です。」



投票が君の未来を決めるもう

明るい未来へ



第1回 宮崎大学 ビジネスプランコンテスト

きらりと光るアイデアが続々!

9月30日、宮崎銀行と宮崎大学による「第1回宮崎大学ビジネスプランコンテスト」の決勝プレゼンテーションが開催されました。全学部から学内審査を突破した10組がステージへ。会場を埋める約290名の聴衆と、豪華審査員を前に、学生は自分たちの思いを込めたビジネスプランを発表しました。

10組のプレゼンテーション。気になるテーマはこちら

- 1 『焼酎大学』～九州の魅力を学ぶ焼酎専門学校～
- 2 就 泊～就活を機に地方と都市部の大学生を繋げる!～
- 3 アプリでみやざきめぐりを全国へ～Diffuse みやざきめぐり～
- 4 『Agriculture×Beauty』～Beauty Campコーディネーター～
- 5 認知行動療法を活用した遠隔医療システム～Remote Hospital～
- 6 TOBE(トゥービー)～社会を変えるビジネスプランがここにあり!～
- 7 宮崎県聖地化計画～みやにツーで宮崎県を盛り上げる!～
- 8 メモリブ～Memory Library～高齢者の持つ経験を価値ある形にして伝える
- 9 宮崎県沿岸における循環型サクラマス生産事業の効率的拡大～はばたけ宮崎ご当地サーモン!～
- 10 母校で同窓会～あの場所であの雰囲気をもう一度～

どのプランも学生自らが体験した身近な課題から発想し、実現のためのプラン構築、資金調達など、考え抜かれていました。既に実現に向けて動き出しているチームもあるそうです。次回のビジコン最終プレゼンは2018年9月22日(土)(予定)。自分たちの力で社会の問題を解決するためのビジネスプラン、あなたも考えてみませんか?



栄えある初代グランプリは…

6 TOBE(トゥービー) 代表:工学部4年 大下大輔さん
航空券をネット予約する際、身体障害者は別途、障害内容などを記入しなければならない。障害者専用のデータベースをつくり、予約の度に航空会社に必要項目を提供し、企業・利用者双方の手間を省くサービス。誰もが自由に行動できる社会を目指していることが評価された。



宮崎大学長賞

9 宮崎県沿岸における循環型サクラマス生産事業の効率的拡大
代表:農学部4年 上野賢さん
みやざきサクラマスのブランドを確立し、地域とともに水産業を育てる。



宮崎銀行頭取賞

4 『Agriculture×Beauty』
代表:農学部4年 日高桃子さん
宮崎×美容の認知度を上げ、体験型的女子旅プランで宮崎のブランド力を上げる。



宮大生の 気になる子ちゃん 宮大生のごはん事情

生協食堂編

本誌のアンケートによると毎日きちんと自炊をしている学生さんは約4人に1人。やはり毎日自炊を続けるのは難しいですね。そんな学生さんの食生活を支えているのが「生協食堂」。「安い」だけじゃない「生協食堂」の見どころ(食べどころ?)を紹介!



レシートでカロリーも丸わかり! 日頃から栄養バランスをチェック

「四川風坦々麺は586キロカロリー!」。レシートには食事のカロリーや3群点数法による栄養価まで表示されています。また各メニューのプライスカードにはアレルギー表示もされていて、学生さんにいたれりつくせり。研究やサークル、アルバイトなどが忙しく栄養管理がおろそかになりがちなのをサポート。



合計281円!これが生協食堂のコスパの良さ

豚肉チゲ豆腐、雑穀ご飯、お味噌汁の3点でワンコインならぬ300円以下!(お茶は無料)学生さんのお財布にも優しいこの値段は生協食堂ならではの。

〇〇フェアのおかずデザートは別腹。たまには贅沢ランチタイム



「みちのく・北海道フェア」の「豚トロの野菜塩だれ炒め」に、デザートは「キャラメルモンブラン」で今日は欲張りに。時期に応じて限定メニューが登場するので飽きることなく食事を楽しめます。おいしい選べるデザートもあって、頑張ったときのご褒美にもおすすめ。その日の食事を自分好みと気分カスタマイズ。

Check Point

- ✓ 朝食はセルフバー方式
- ✓ 木花キャンパス生協食堂では、お菓子・お弁当・焼きたてのパンなども販売。
- ✓ 学生に限らず、お越しいただいた全ての皆さまにご利用いただけます。



生協食堂 宮崎大学木花キャンパス

年パスのミールカード(学生限定)で朝から夜まで食事をする学生さんも。(平日 8:00~20:00、土曜 11:30~19:30)



ベーカリーショップ このはな

食堂のすぐ隣に併設。焼きたてのパンやカフェメニューで食事だけでなくティータイムもぜひご利用下さい。(平日11:00~16:00)

学生広報スタッフ募集中

私たちと一緒に大学の広報活動に関わってみませんか? 興味のある方は...下記まで

宮崎大学 広報・渉外課

事務局棟4階(木花キャンパス)

TEL:0985-58-7114

メール:kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp

●宮大生の「気になる子ちゃん」では次号のテーマを募集中です。あなたの気になることをメールでどしどしお寄せください。

宮大生が選ぶ、我がキャンパスのオススメスポット

myaoh.tv インスタフォローしてね

みやだいもうくん

広報スタッフ

木花キャンパスに新しい施設が、オープン!
#木花キャンパス #地域デザイン棟 #ライオンアップ #ゆるきゃら #myaoh.tvをフォローしてね! ID▶myaoh.tv

医学部の学生定番の集合場所はいつもここ。「ヒボ前」! #清武キャンパス #ヒボクラテス像 #みやだいもう

清武キャンパスの基礎臨床研究棟にあるテラスは誰もがリラックスできる憩いの場 #落ち着く#清武キャンパス #基礎臨床研究棟 #おしゃれ

楽しく学ぶ講座に潜入! 宮崎大学講座レポート3 宮崎大学まちなかカレッジ2017

ブルーベリーの魅力 ~大粒のブルーベリーを育てよう!~

5月27日に宮崎大学の新しい拠点「まちなかキャンパス」で行われた、「宮崎大学まちなかカレッジ」に参加しました。講師は、副学長の國武久登教授。ブルーベリーの魅力や栄養素、宮崎で育てやすい品種、栽培のポイントなどについて、詳しく教わりました。苗を購入した参加者は「早速、学んだことを自宅で活かしたい」と話していました。



希望者は、プロが厳選したブルーベリーの苗を購入することができました。どの品種がいいか、迷いますね



宮崎大学で栽培したブルーベリー6品種を食べ比べ。酸味や甘みの違いに驚きました。ブルーベリー葉茶の試飲も



どういふ土で育てればいいのか、苗を大きな鉢に移す前に根鉢をしっかりと崩すなど、栽培のポイントを教わりました

宮崎大学の公開講座はコチラ 宮崎大学産学・地域連携センター 検索



広告

毎月第2、第4水曜日限定!

革のお手入れ無料!!

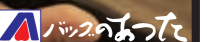
革のお手入れしていますか?

時間: 10:00 ▶ 17:00

場所: バッグのあつた ポン・ボヤージュ店

〒880-0841 宮崎市吉村町尻溝1148 TEL.0985-27-2968

※お手入れは革製品を長く使って頂く手段であり、シミ、シワを取り除くものではありません。



※この欄は、広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

学生の挑戦。企画から成果まで見届けよう
「宮大チャレンジプログラム」成果発表会

「とっても元気!宮大チャレンジ・プログラム」は、将来、社会でリーダーとして活躍する宮大生の企画する力や実施する力を高めるためのプログラムです。学生の皆さんが、1年を通して行った12企画の活動成果を発表しますので、ぜひご覧ください。



- 日時 2018年2/20(火) 10:00~15:00
- 対象 ご興味のあるすべての皆さまにご覧いただけます。
- 場所 地域デザイン棟Main Studio(宮崎大学木花キャンパス)
 学生生活支援課 キャリア支援係 TEL:0985-58-7796

地域資源創成学部 田中雄之講師 脚本・プロデュース
映画「エキストランド」公開

本作品は田中講師がフィルム・コミッションへの取材を通じて研究を継続してきた地方創生の課題(問題点)をテーマに、鋭い風刺やユーモアを交えつつ、映画製作やモノ作りをするうえで大切なことは何なのかというメッセージを盛り込んだ意欲作となっております。是非地域の皆さま、映画館へ。



- 期間 2017年 12/2(土)~15(金) 2週間限定
- 場所 セントラルシネマ宮崎

市民公開講座		【問合せ先】産学・地域連携課 TEL:0985-58-7188	
世界のことばと文化を知ろう! ~多言語・多文化への誘い~	日程 2017年12/4, 11, 18, 25 2018年1/15, 22, 29, 2/5 ※すべて月曜 19:00~20:30	場所 まちなかキャンパス (若草通アーケード内)	定員 先着 20名(中学生以上)
観光客受け入れのための 中国語講座②	日程 2017年12/14(木) 2018年1/11(木)、2/1(木) 18:20~19:50	場所 日南市創客創人センター (宮崎大学日南デスク)	定員 先着 20名
宮崎大学まちなかカレッジ2017(後期) 第5回「極大粒ハイブッシュブルーベリーを育てよう」	日程 2017年12/2(土) 10:00~12:00 ※第6回は2018年2/24(土)開催	場所 まちなかキャンパス (若草通アーケード内)	定員 先着 20名
ラテンアメリカ野球から学ぶ 選手指導・育成研修会	日程 2018年 2/4(日) 15:00~17:30 ※18:00より 情報交換会を予定	場所 まちなかキャンパス (若草通アーケード内)	定員 先着 25名

セミナー		
家族看護実践セミナー (フォローアップ講座)	日程 2017年12/8(金) 16:00~19:00 場所 宮崎大学医学部 総合教育研究棟6F実習室	医学部看護学科 TEL:0985-85-9837(野間口) 0985-85-9731(荒武)
川南町長によるTOPセミナー	日程 2017年12/20(水) 16:40~18:10 場所 地域デザイン棟(宮崎大学木花キャンパス)	地域デザイン講座 TEL:0985-58-7884
イブニングセミナー	日程 2017年12/21(木) 17:30~19:00 場所 創立330記念交流会館(宮崎大学木花キャンパス)	研究推進課 TEL:0985-58-2882

シンポジウム			【問合せ先】みやだいCOC推進室 TEL:0985-58-7250
COC/COC+合同シンポジウム IN西都市2017 ~食と健康で元気なまちづくり地方創生と人材育成~	日程 2017年12/16(土)14:00~(受付13:00~) シンポジウム 14:00~17:00 交流会 17:30~19:00 (会費4,000円は当日受付にて申し受けます。)	場所 ウェディングパレス敷島 (宮崎県西都市右松3116-2)	

就職説明会			【問合せ先】学生生活支援課 キャリア支援係 TEL:0985-58-7141
宮崎大学合同会社説明会	日程 2018年3/5(月)~7日(水) 12:30~16:40 場所 宮崎大学木花キャンパス体育館	平成30年度卒業・修了予定者(他大学も参加可)	
宮崎大学公務員説明会	日程 2018年3/19(月) 13:30~16:40 場所 創立330記念交流会館(宮崎大学木花キャンパス)	学年不問(他大学も参加可)	

●日程等は今後変更になることがあります。詳しくはHPをご覧ください。 <http://www.miyazaki-u.ac.jp/event-calendar.html>

受験生の皆さん必見! **1/19(金)・20(土)**
16:30~19:00 11:00~17:30

宮崎大学 進学相談会
 @まちなかキャンパスを開催します

問い合わせ先 学生支援部入試課 TEL 0985-58-7138



イベント
 の詳しい内容は
 HPでチェック!!



硬式野球部が嘉義大学(台湾)と交流戦を台湾にて実施

平成29年3月、本学と国立嘉義大学(台湾)は大学間学術交流協定及び学生交流覚書を締結したことを機に、8月7日(月)及び8日(火)、嘉義市立棒球场(台湾)にて両大学硬式野球部の交流戦を実施した。



国立嘉義大学は、台湾の高校として初めて甲子園出場を果たした台湾公立嘉義農林学校を前身に持つ大学であり、その実話を基に宮崎県出身の永瀬正敏氏が野球部監督の近藤平太郎役を演じて大ヒットした台湾映画「KANO(2014)」でも広く知られている。今回は「甲子園」をキーワードとし、平成27年春の全国高等学校野球選手権大会(甲子園)で外国人として初めて審判を務めた宮崎在住のSujeewa Wijayanayake氏(スリランカ出身)が現地入りして主審を務めた。

主審の大きな「プレイボール」の合図の後、始球式では、池ノ上克宮崎大学長や邱義源嘉義大学長等7名が横一列に並んで一球を投じて会場を沸かせ、その後、開始された試合では、息詰まる熱戦が繰り広げられたが、選手達は緊張感のある中にも楽しみながらプレーしていた。

今回の台湾遠征では、幅広い知識や教養を身につけることも目的の一つとしており、本学や宮崎県のことを学生が英語でプレゼンテーションしたほか、野球殿堂博物館の訪問や台湾の文化に触れる機会なども設けられた。本学では、グローバル社会で活躍できる人材を育成するため、様々な切口からの国際交流を実施しており、未来を担う若い世代にとって貴重な経験となった。

スポーツ庁長官への表敬訪問



本学では、スポーツ資源を有効活用しつつ、健康的側面からの人材育成をも充実させるため、著名なアスリートを同大学教員に迎えている。平成29年10月13日(金)、池ノ上克宮崎大学長、谷口浩美同大教育・学生支援センター特別教授(元マラソン選手)、森崎由理江同大教育学部講師(柔道選手)らが鈴木大地長官を表敬訪問した。

池ノ上学長から本学における大学スポーツ振興への取組や、障がい学生スポーツへの支援協力体制について説明があり、谷口特別教授からは、学生のみならず地域の方々も安全にスポーツを楽しめる大学施設の整備について、アスリートの立場から助言・指導していく計画等の報告があった。鈴木長官からも、地域活性化のためにも地方の国立大学が地域のスポーツの拠点となることを期待している旨発言があった。

会談では、鈴木長官、谷口特別教授、森崎講師の3名のアスリートが、様々なスポーツ競技の今後の展望等について活発な意見交換を行った。

平成29年度あしたのまち・くらしづくり活動賞 主催者賞を受賞

宮崎県日向市にある「塩見まちづくり協議会」が、平成29年度あしたのまち・くらしづくり活動賞(主催:公益財団法人あしたの日本を創る協会 他)の「主催者賞」を受賞した。

同協議会では、遊休農地の解消と自主財源確保のため、平成24年から本学と連携してブルーベリー葉の栽培に取り組んでいる。このブルーベリー葉は、「くにさと35号」という品種で、本学が中心となって宮崎県内の各地に栽培面積を拡大しているもので、お茶やサプリメントに加工し販売されている。

塩見地区内では、平成24年11月に、同協議会メンバーと本学の学生などが、20aの畑(遊休地)に約7,000本の苗を植付けし、その後は、徹底した栽培管理により、年々、ブルーベリー葉の収量を増やしなが、着実に収入を伸ばしている。

宮大グローバルweek2017を開催

平成29年10月16日(月)より「宮大グローバルweek 2017」を開催した。スターティングイベントとして、「UOM “Glocal” beverage Expo」(国際紅茶・コーヒー博覧会および地元農協果汁(サンA)協賛の試飲会)を開催し、1週間を通してさまざまな企画を実施した。



「“Glocal” beverage Expo」では、あいにくの雨となったが、ムスリムコミュニティ、アフガニスタン、タイ、インドネシア、ミャンマー、ベトナム等の外国人留学生およそ70名が中心となり、各国の紅茶やコーヒーを合計1,000杯提供し、併せて地元の日向夏・紫芋を使用した新商品の試飲会を行うと共に、JICAブース、トビタテ!留学JAPANブースを設け、団体の取り組みや体験報告を行うなど、飲み物を通じた国際交流、地域連携を図るとともに、本学において実施している様々な国際関連イベントや課外英語講座等の広報活動を行った。

期間中、トビタテ!留学JAPAN【スカイセッション】および体験者報告会、国際協力入門(学外講師を招いての公開授業)、英語でしゃべろう会、ベトナム研修報告会、留学体験発表会【語学・異文化研修、交換留学】、JICA 青年海外協力隊体験談&説明会を集中的に実施することで、学生にとっては参加し易く、また、教職員も含めグローバル化に対する意識の向上を図った。

参加した学生からは、「体験者の生の声を聞くことができ、不安に思っていたことが解消し、留学に対して前向きに考えることができるようになった。」などの声が多く聞かれた。

焼酎バイオマス燃料製造プラント開所式・見学会を開催

平成29年10月25日(水)、あなぶきグループとの共同研究に伴う「焼酎バイオマス燃料製造プラント」の開所式・見学会を開催した。

本プラントは、あなぶきグループの寄附として、本学産学・地域連携センター敷地内に設置されたもので、開所式・見学会には、約30人の関係者が参加した。

開所式では、(株)穴吹ハウジングサービス イノベーション本部の生山焼酎廃液事業準備室長と産学・地域連携センターの國武センター長が関係者代表として挨拶を述べ、引き続き、本学工学教育研究部の塩盛教授からプラントの概要と共同研究の内容について具体的な説明があった。

見学会では、稼働中のプラント各部の説明に対して、関係者から熱心な質問がなされるなど、有意義な見学会となった。

今後、あなぶきグループと本学では、本プラントを活用した実証実験を重ね、プラント全体の連続運転や自動化運転のための改良を行い、平成30年度には、焼酎工場横に30t/日規模のプラント1機の設置を目指している。



また、平成26年には、塩見独自のブランドとして、日向市特産の柑橘類「へべす」の果皮を天日干ししたものと、ブルーベリー葉とを合わせた「ブルーベリー&へべす」のブレンド茶を共同で開発し、道の駅やインターネットで販売している。

今回の受賞は、このような地域と大学等による連携したまちづくりへの取組が高く評価されたものである。

本学では、文部科学省「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」として「食と健康を基軸とした宮崎地域指向型一貫教育による人材育成」というテーマで、「食と健康」を基盤とした教育・研究に重点を置き、今後も様々なアプローチから県内の地域活性化に大きく寄与していくこととしている。

